



「3年先が見えない」、「財政が安定しない」とお悩みのNGOのための研修

NGO等提案型研修「～中部地域のNGOの中核を担う人材を育てるために～ 中部地域における国際協力および国際交流を担うNGOの持続可能な活動に必要な知識とスキルを身に着ける研修事業」

A 「団体」を磨く 編
2017年9月～10月

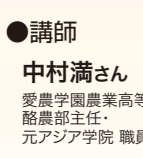

1 座学
～NGOとしての「原点」を振り返る～
私たちは「誰の側」に立って活動しているか?
●日時:2017年9月2日(土)10:00～17:00
●会場:名古屋YWCAビル4F 404号室

活動を続けていると見えにくくなる、NGOの原点。NGOしかできないことは?本当の現場のニーズは?そして、私たちは誰の側に立って活動しているのでしょうか。長年、そのような問いと向き合いながらNGO活動を続けてきた講師と共に、原点を振り返り、NGOとしての軸を確認しましょう。

●講師
 **池住義憲さん**
元アジア保健研修所・AHI事務局長、日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)理事
 **中田豊一さん**
ムラのミライ代表理事、シャプラニール=市民による海外協力の会監事

2 現場体験(三重県伊賀市)
～「現実」の中で揺れ動く「理念」～
大センパイNGOの現場で学ぼう
●日時:2017年10月8日(日)10:45～17:45
●会場:全国愛農会(三重県伊賀市) [現地集合・現地解散]



1945年に「世界の平和と農業を守る」ことをめざし、創設されたNGO「愛農会」。70年以上におよぶ歴史の中で、理念と現実のはざまで葛藤し、苦悩しながら深めてきた活動を、現場でじっくりと学びます。

●講師
 **中村満さん**
愛農学園農業高等学校 略農部主任、元アジア学院 職員
 **伊藤幸慶さん**
ニカラグアの会 事務局長

*全国愛農会～三重県伊賀市において、土と命を守る担い手の育成や有機農産物の流通を促進し、さらに国内の農村開発のみならず、アジアの農民との連携を進めつつ、持続可能な農業とアジア農村の発展を目指す「アジア農民の会(AFA)」のメンバーとして活動している。

3 座学・ワークショップ
～どんな社会を創りたい?～
迷わないよう、「ビジョン」を深めよう
●日時:2017年10月28日(土)10:00～17:00
●会場:ウィルあいち2F セミナールーム5



私たちは、どんな社会を創りたいと願い、活動を続けているのでしょうか。現在の社会や現場の課題、ニーズは、どう変化しているのでしょうか。それらを踏まえ、理想とする社会像を、具体的にイメージができるようワークショップを行います。その上で、団体の「ビジョン」を改めて捉え直し、3年先も迷わないように深め、自分の言葉で語れるようにしましょう。

●講師
 **中田豊一さん**
ムラのミライ代表理事、シャプラニール=市民による海外協力の会監事
 **伊沢令子さん**
NIED・国際理解教育センター 代表理事

B 「プロジェクト」を磨く 編
2017年11月～12月

4 座学・ワークショップ
～プロジェクト作りのキホンを学ぶ～
**(1)現場の「ニーズ」を満たすには?
(2)団体の「強み・リソース」を活かすには?**
●日時:2017年11月18日(土)10:00～17:00
●会場:JICA中部 セミナールームB1-2

団体分析を行い、各団体の強みやリソースを確認します。その上で、実行中のプロジェクトあるいは新規のプロジェクトを見直し、具体的にプロジェクトの問題点、課題や改善点について、アドバイスを受けます。

●講師
 **村田元夫さん**
株式会社 ビーエスサポート 代表取締役、中小企業診断士、起業支援ネット創設メンバー、経営コンサルティング
 **浅野陽子さん**
日本国際航路対策機構 国際渉外部ディレクター

5 現場体験(愛知県日進市)
～一方通行ではない「参加型」を体験しよう～
「住民参加型」プロジェクトの作り方
●日時:2017年12月16日(土)10:00～17:00
●会場:アジア保健研修所・AHI(愛知県日進市) [現地集合・現地解散]

支援側の一方的な思い込みではなく、「住民参加型」を軸にしなから活動を行ってきたNGOより、住民参加型のプロジェクト作りについて体験を通じて学びます。また、その学びを、団体のプロジェクト作りにも活用するかについても考えます。

●講師
 **林かぐみさん**
アジア保健研修所・AHI 理事・事務局長
 **松浦史典さん**
ホープ・インターナショナル開発機構 ファンドレイザー

*アジア保健研修所・AHI～設立36年を迎える中部地域のNGO。アジアの保健に取り組むワーカーを育成すべく、「参加型」の手法を活かし研修を実施している。

この研修がみなさんの活動に役立つよう、
私たちが全研修をサポートします!



●コースリーダー
 **松浦史典さん**
ホープ・インターナショナル開発機構 ファンドレイザー / 名古屋NGOセンター理事

●サブコースリーダー
 **戸村京子さん**
チェルノブイリ救援・中部 運営委員 / 名古屋NGOセンター常務理事・事務局長

C 「ファンドレイジング手法」を選ぶ 編
2018年1月～3月

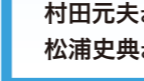
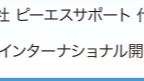
6 座学・個別相談
～当事者・経験者に聞く、「自己資金」の確保～
**(1)「寄付・会費」を増やすには?
(2)「企業との連携」を実現するには?**
●日時:2018年1月20日(土)10:00～17:00
●会場:JICA中部 セミナールームB1-2

(1)寄付・会費を主な収入源としているNGOより、その秘訣や苦労について話を聞きます。
(2)数多くのNGOとの連携経験を持つ講師より、企業側のNGOに対する本音とニーズを聞いた上で、相手のニーズを踏まえた提案について考えます。
講座終了後、希望団体は、講師より個別相談を受けることができます。

●講師
 **林かぐみさん**
アジア保健研修所・AHI 理事・事務局長
 **戸成司朗さん**
住友理工株式会社 CSR・社会貢献室長、中部プロボノセンター 共同代表理事、株式会社 西友 元副社長

7 座学・ワークショップ
～「赤字」にしない!「自己資金」の確保～
「事業収入」を向上させるためには?
●日時:2018年2月24日(土)10:00～17:00
●会場:JICA中部 セミナールームB1-2

安定した組織運営をするためには、外部資金に依存するだけではなく、自己財源の確保も重要となります。寄付や会費以外に考えられる、事業収入を向上させるための手法を学びます。

●講師(⑫の専門アドバイザー)
 **村田元夫さん** 株式会社 ビーエスサポート 代表取締役(④の講師)
 **松浦史典さん** ホープ・インターナショナル開発機構 ファンドレイザー

8 座学・個別相談
～うまく「外部資金」を活用しよう～
**「助成金・スキーム」の審査員から聞く
ホンネと申請書作成のコツ**
●日時:2018年3月17日(土)10:00～17:00
●会場:JICA中部 セミナールームB1-2

助成金や補助金、委託事業やJICA・外務省などのODAスキーム。長年、これらの外部資金を、審査側から見てきた講師より、審査基準、審査側のホンネ、申請書作成のコツやポイントについて学びます。また、参加団体より、事前に助成金・スキームの申請書案を募り、公開添削を受けます。その後、希望団体には、個別相談にて、アドバイスの時間を設けます。

●講師
 **山崎唯司さん**
元国際協力NGOセンター事務局長、元JICA地球ひろば・市民参加協力アドバイザー
 **中尾さゆりさん**
あいちモリコロ基金相談コーディネーター、税理士、准認定ファンドレイザー

*外務省NGO相談員、JICA担当に、個別相談のアドバイザーを依頼予定

D 「実践する」編(プロのフォローアップ付き)
2018年4月～2019年2月 ※⑩～⑬は選択コースです。

Dを希望する団体は、原則、A～Cを全回ご参加ください。

9 共有・アドバイス
～どれにする?「寄付・会費」「企業連携」「事業収入」「助成金・スキーム」?～
これから取り組むアクションプラン案を共有し、ブラッシュアップしよう
●期間:2018年4月頃の平日夜を予定 ●会場:JICA中部 セミナールーム(予定)

団体の中で、Cのファンドレイジング方法のいずれかを選び、2018年度6月～11月にプロのアドバイスを受けて、実行できるアクションプランを立てます。次回⑩のアクションプランの発表に向けて、アクションプラン案を発表し、講師や参加者からアドバイスを受けます。

●ファシリテーター **浅野陽子さん** 日本国際航路対策機構 国際渉外部ディレクター

10 共有・プロとのマッチング
～いよいよ実践スタート!～アクションプランに合わせて、プロとマッチング
●日時:2018年5月頃(土)または(日)の10～17時を予定
●会場:JICA中部 セミナールーム(予定)

それぞれの団体が取り組むアクションプランを発表・共有し、専門アドバイザーよりアドバイスを受けます。その後、それぞれのアクションプランに合った専門アドバイザーとマッチングをし、個別相談の時間を設け、今後のスケジュール調整を行います。

●専門アドバイザー
寄付・会費/企業連携 **林かぐみさん**(⑤⑥の講師) / **戸成司朗さん**(⑥の講師)
事業収入の向上 **村田元夫さん**(④⑦の講師)
助成金・スキーム活用 **中尾さゆりさん**(⑧の講師) *外務省NGO相談員(依頼予定)

●講師・進行 **浅野陽子さん** 日本国際航路対策機構 国際渉外部ディレクター

11～13 4コースのうち1つを選ぶ
実践・プロによるフォローアップ
プロからアドバイスを受けて、実践しよう!
●期間:2018年6月～11月(参加団体の都合に合わせて実施)
⑪～⑬の4コースのうち、いずれかを選び、対面や電話・メール等を通じて、プロから個別にアドバイスを受けることができます。

*相談の目安:隔月1回1～2時間程度の面談および電話・メールで随時相談など

選択コース 11-1 **【寄付・会費】のフォローアップ**
●専門アドバイザー **林かぐみさん**(⑤⑥の講師)
●サポーター(支援員) **浅野陽子さん** 日本国際航路対策機構 国際渉外部ディレクター

選択コース 11-2 **【企業連携】のフォローアップ**
●専門アドバイザー **戸成司朗さん**(⑥の講師)
●サポーター(支援員) **西口のぞみさん** ニカラグアの会 スタッフ

選択コース 12 **【事業収入の向上】のフォローアップ**
●専門アドバイザー **村田元夫さん**(④⑦の講師)
●サポーター(支援員) **西口のぞみさん** ニカラグアの会 スタッフ

選択コース 13 **【助成金・スキームの活用】のフォローアップ**
●専門アドバイザー **中尾さゆりさん**(⑧の講師)
●サポーター(支援員) **伊藤幸慶さん** ニカラグアの会 事務局長
*ODAスキーム申請を希望する団体がいる場合は、外務省NGO相談員またはJICA担当者に協力を依頼予定

14 共有・アドバイス
～どこまで、できた?進捗共有～ **アクションプランの進捗を共有しよう!**
●期間:2018年12月頃平日夜を予定 ●会場:JICA中部 セミナールーム(予定)

次回⑬の成果発表会に向けて、アクションプランの進捗を共有し、講師や参加団体より個別アドバイスを受けます。

●講師 **浅野陽子さん** 日本国際航路対策機構 国際渉外部ディレクター

15 共有・成果発表
～どこまで、できた!成果発表～
アクションプランの成果を共有し、今後の活動に活かそう
●日時:2019年1月～2月頃(土)の午前・午後を予定
●会場:JICA中部 セミナールーム(予定)

アクションプランを実行した成果を共有・発表し、専門アドバイザーよりアドバイスを受けます。さらに研修後も成果が続くよう、今後の活動計画を考えるワークショップを行います。

●専門アドバイザー
寄付・会費/企業連携 **林かぐみさん**(⑤⑥の講師) / **戸成司朗さん**(⑥の講師)
事業収入の向上 **村田元夫さん**(④⑦の講師)
助成金・スキーム活用 **中尾さゆりさん**(⑧の講師)

●講師・進行 **浅野陽子さん** 日本国際航路対策機構 国際渉外部ディレクター